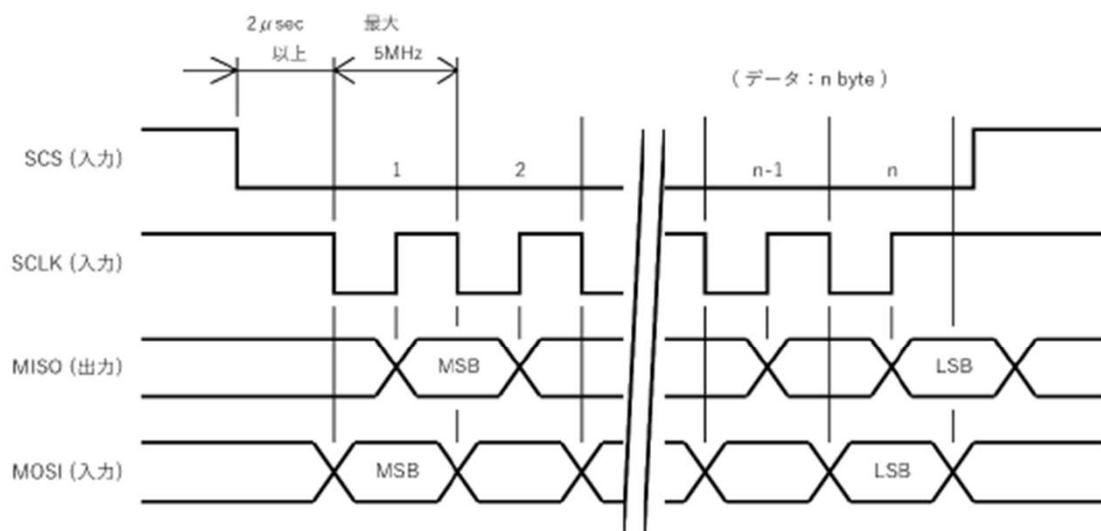


< 設定項目 > #100 = 30~32

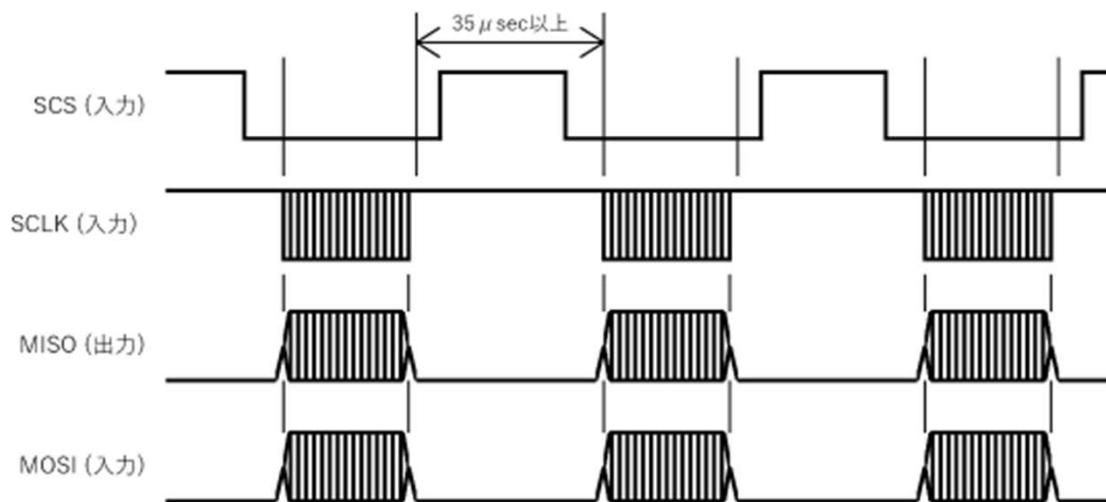
#101 = 5~7 (SPIシングル仕様)、15~17 (SPIマルチ仕様)

## SPI 通信仕様

### ・1 パケット



### ・全体



LA19L14-2より抜粋

< 指令方法 >

入出力電圧：5V

※入力電圧が3.3Vの場合は、レベルシフタを介して5V入力することを推奨します。

< SPIモード >

モード：3 (CPOL=1、CPHA=1)

< 各信号の待機時の電位 >

SCS：Hi

SCLK：Hi

MISO、MOSI：Hi,Loいずれでも可

# MC-200C-6018D SPI通信 設定方法

ファームバージョン3.01.00以降

<速度制御、電流制御の指令値に関して>

速度制御、電流制御の指令値はfloat（浮動小数点）方式を採用しております。  
10進数の指令値をIEEE754単精度で表現した数値を各byteごとに適用します。  
以下サイトにて簡易変換ができますので、ご利用下さい。

<https://tools.m-bsys.com/calculators/ieee754.php>

(例) 指令速度100rpmの場合

“100”をIEEE754単精度で表現すると・・・”0100 0010 1100 1000 0000 0000 0000 0000”  
データ3～6に適用し16進数に変換した数値が指令値となります。  
16進数への変換はwindowsの電卓アプリが便利です。

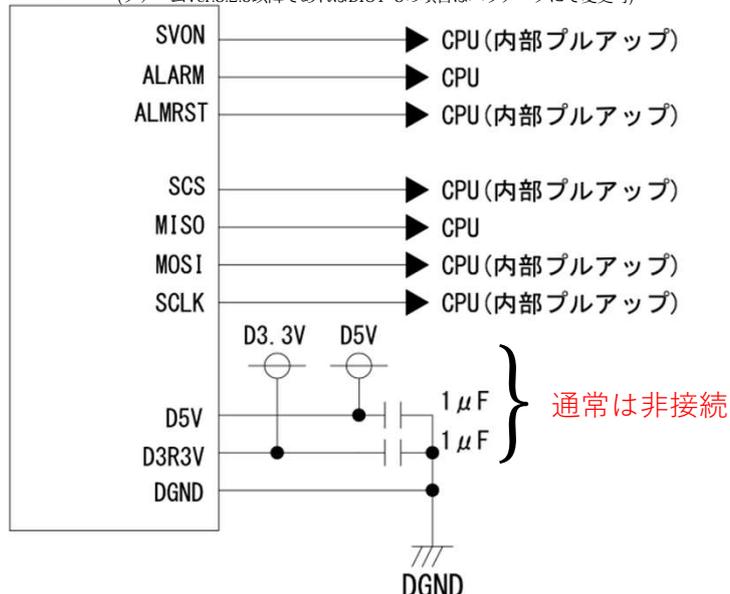
データNo.	bitごとの値	16進
データ3 (7～0bit)	0000 0000	00
データ4 (15～8bit)	0000 0000	00
データ5 (23～16bit)	1100 1000	C8
データ6 (31～24bit)	0100 0010	42

<接続仕様>

以下、配線図に従ってSPIマスターと接続してください。  
SPI通信のGNDが浮いていないかご注意ください。

## デジタル入出力

SPI通信 (ファームVer.3.2.5以降であればDIO1-3の項目はパラメータにて変更可)



## 付属ケーブルのピンアサイン

ピンNo.	出力信号	コード色	端子配線区
1	SVON	緑	
2	ALM	黄	
3	RES	黄/黒	
4	SCS	橙	
5	MISO	茶	
6	MOSI	青	
7	SCLK	橙/黒	
8	GND	黒	
9	D5V	赤	
10	D3R3V	紫	

※ 端子配線図はコネクタのコンタクト挿入側から見た図